

六つの華だより

糸魚川市立磯部小学校
平成31年2月22日(金)No.13
E-mail isobesho@itoigawa.ne.jp
URL <http://www.itoigawa.ed.jp/isobesho/otayori/>



教育目標 学び続ける子 互いに認め合う子 健やかに育つ子

「足し算」から「引き算」へ ～働き方改革と生活スタイル改革をめざして～

校長 西條 敏一



タブレットで学習「速い！うまい！すごい！」

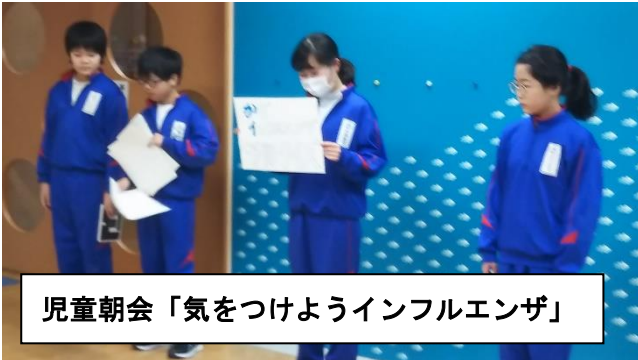
社会的に「働き方改革」が叫ばれている昨今。今までは、子どもたちの教育のため、「あれもやろう、これもやればいい」と言いながらどんどん活動を増やしてきました。多くの教師は、時間外も休日も公私の区別無く時間を使い、よりよいものを求める「足し算の世界」で動いていました。しかし、教師が疲弊し、休んだり、病んだりしていることも事実。教師は、よき教師、よき家庭人、よき社会人であらねばなりません。働き方を見直し、学校外で過ごす時間を生み出し、多方面の人と交わり、見聞を広げ、社会性を養うことは結局目の前の子どもたちにより教育活動ができるのです。だからこそ、「足し算の仕事」から余暇の時間も考慮した、あらかじめ決められた時間の中で、最善を尽くす「引き算の仕事の仕方」へのシフトチェンジが必要です。

学校では、来年度の学校運営を業務改善に照らしながら、「必要なものは効率を考えながら残す。減らせるものは減らす。やらなくていいものはやめる。」ことを考えます。しかし、忘れてはいけないのは、目指す子ども像のために、仕事の質を上げていくことです。そして、学校だけで全教育を担うのではなく、保護者や地域の皆様がともにそれぞれの立場でできること、支援できることを視野に入れてご協力いただきたいと考えています。

さて、子どもたちの生活スタイルも同じように「足し算の世界」から「引き算の世界」へ誘う（いざなう）必要性が見えてきます。2月はメディアチェックカードを使って、ゲームやテレビ、スマホの時間の記録をとっています。中には、1日240分以上もやっている子どもいます。（4時間）これも「足し算の世界」です。どんどん足していき、「今日は〇〇分だった。」ということになります。「引き算の世界」は寝る時間を定めることで、「それまでのやるべきことは何で、必要な時間は〇〇分。だから、〇〇時間しかできない。」という流れになります。そこに、保護者の方のご協力と支援が必要になります。

今月は、インフルエンザ様疾患の子どもが急増し、学級閉鎖も行いました。どこへも行かず休養していなければなりません。子どもたちはどう過ごしていたでしょうか。

ある保護者からは、「退屈で退屈で、ゲームやテレビ三昧です。」一方で「学校からもらって



児童朝会「気をつけようインフルエンザ」

きた落花生を使ってお菓子を作っていました。」など、いろいろなんだなあと感じました。大人も子どもも、皆1日24時間しかありません。その中で、何を優先にしていくのか、何が大事なのかを明確にしていくことで、目指す仕事、目指す地域、目指す子ども、目指す人生が明らかになっていくのではないのでしょうか。

第3回目のメディアチェックは2月25日から開始されます。学校での指導と家庭での指導、支援があってこそ向上します。よろしくお願いします。

第3回学校運営協議会を行いました

2月13日に、第3回学校運営協議会を行いました。まず、2学期末学校評価の結果についてと3学期の取組についてお話をしました。そして、学校評価や保護者、地域の方のアンケートの結果を基に、校長が描いている来年度の学校運営方針やランドデザインについて委員のみなさんに説明をしました。説明後、学校運営委員のみなさんと協議をしました。

1月の学校だよりでもお伝えしましたが、来年度もより一層の「地域とともにある学校づくり」を進めていきます。地域にある豊富な教育資源（人、もの、こと）に、子どもたちがどんどんふれ合い、「地域と協働」し、磯部を愛する子どもを育てていきます。



学校運営委員のみなさんからの意見

- 人数が減ることで体験の機会も減っている。さまざまな体験の機会が減ることで磯部から出たときの自信がもてなくなってしまう。「いいところで育ったな」と思えるような、この地域でしかできない体験をさせてほしい。
- 「地域と協働」していくためには、学校の本気度、PTAの本気度、地域の本気度が大切だ。それがあればできないことはない。それぞれを巻き込んだ話し合いを進めていこう。
- 学習習慣や生活習慣の確立は、家庭との連携がなければ難しい。PTAが主導して、子どもの成長のために、帰宅してからの時間の使い方、学習時間の確保などを進められるといい。
- 相手の考えや気持ちを理解できるような聞く力を育成することは大切なことだと感じる。相手への「非難」「批評」からは前向きな話し合いは生まれない。

スキー教室を実施しました

インフルエンザの流行のため実施が心配されましたが、無事2月8日にスキー教室を実施しました。前日までの暖かな日差しはなく、しんと雪の降る中、全校で雪に親しんできました。昨年度までは、雪遊びをしていた1、2年生も、今年度から初のスキー教室を行いました。初めてスキーを履く子どもも多く、ブーツについた雪がとれなくてなかなかスキーを履くまでに行かない子が続出。ボランティアの方々のおかげで、なんとか滑ることができました。助かりました。3年生以上は、スキーの経験者もいて、インストラクターの先生の指導により、止まること、曲がることが少しずつできるようになってきました。「ハの字でしっかりコントロールだよ。」「むずかしいなあ。」と友達のやり方をしっかり見て学んでいました。最後のスキー教室になった6年生は、指導者の先生から丁寧によりうまくなる指導技術を学び、めきめきと上達しました。

地域の方、保護者の方、他の学校の先生までボランティアの方にもたくさん来ていただきました。特に保護者の方は、自分のお子さん以外の子たちのために奮闘していただきました。



保護者ボランティアのみなさんからの感想

- 低学年をスキー教室にしたことはとてもいいことだと思います。これをきっかけに今度は親子でスキーができると素晴らしいことと思います。
- 楽しいひとときをありがとうございました。1、2年生の初心者も3年生の初心者もあまり変わらないと思います。全校が同じようにスキーを履いてリフトに乗って滑ることを目標にできたらいいなと感じました。

自分の命は自分で守る

2月1日の業間休みに避難訓練を実施しました。冬場の火災という想定で、休み時間中の実施でした。ほとんどの子どもたちは、体育館で遊んでいたため、避難が早く、あっという間に整列しました。その後、場

所を変えて、糸魚川消防署能生分署の佐藤分署長様からご指導をいただきました。特に「おさない」「はしらない」について大切であること、放送をよく聞くことをご指導いただきました。どこへ避難するかは、放送を聞いているのですが、意外とどこから出火したかを聞き



逃している子が多くいました。「自分の身は自分で守る」を再度話しました。そして、今回は煙体験を行いました。初めて体験する子どもが多く、緊張した様子でした。白い煙なのですが、床しか見えず、しゃがんでの移動を余儀なくされました。実際には、猛毒のガスが発生するので、吸い込まないことが大切であると教えていただきました。火よりも怖いそうです。今後とも命の大切さの理解と、命を守る力を身に付けさせるように支援していきます。

子どもたちの振り返りより

○煙体験をしてみて、立っていると本当に何も見えないことが分かりました。今回はプリンみたいに甘いにおいでしたが、本当なら有害な煙をすって死んでしまうかもしれないと思うと怖いです。いつ起こるか分からないからこそ、自分の命を大切にしていきたいと思いました。

○訓練だから落ち着いて行動できたけど、本当の火災だったら……。落ち着いて行動するためにも周りの状況を見て、どんな行動が適しているか自分で判断して行動したい。

50周年記念弁当にご協力いただいた方への感謝の会

10月に行った50周年記念式典・文化祭に向けて、高学年は「50周年記念おもてなし弁当」づくりに挑戦しました。米作りに始まり、栗拾いや調理など、地域の方たちの協力があったの活動でした。そこで、米作りでお世話になった大洞地区のみなさんと調理していただいた竹春館さんをお招きして感謝の会「おにぎりパーティー」を行いました。大洞地区で収穫した自分たちのお米を使ったおにぎりと豚汁を調理し、みんなで会食をしました。お米作りを振り返って感想を言ったり、合奏を聞いてもらったりして楽しい時間を過ごしました。



3月の主な行事予定

- 1(金) 委員会活動 (引継)
- 6(水) 全校朝会
- 7(木) 6年生を送る会
PTA 総会 学級懇談会
- 13(水) 音楽朝会 地区児童会
- 14(木) 短縮4限下校
- 15(金) 委員会活動 (最終)
- 20(水) 第3学期終業式
卒業式準備 (午後、4・5年)
- 21(木) 春分の日
- 22(金) 第50回卒業式
- 25(月) 離任式

学習ボランティアに感謝

1月末から5年生の家庭科「ミシンの使い方」に3名の学習ボランティアの方が来校されています。家庭科の学習は、実生活に直接関わる学びがたくさんあります。子どもたちの糸の通し方をじっと見守りながら、細かなご指導をいただきました。ありがとうございます。



今後も随時学習ボランティアを募集します。学校から「こんな活動で…」と声がかかりましたらぜひ子どもたちに指導をお願いします。